

取扱説明書

充電インパクトドライバー<本体プロ仕様>※

品番 EZ7206PRK・EZ7206PYKY
EZ7206PX



イラストはEZ7206PRKです。

- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

※充電器は一般家庭用の仕様となります。
(EZ7206PRK)

※充電器・電池パックは一般家庭用の仕様となります。(EZ7206PYKY)

もくじ

安全上のご注意	2~6	ご使用前に
各部のなまえとはたらき	7~9	
・付属品・別売品	9	
充電する	10	使いかた
電池パックについて	11	
準備～作業	12~13	
作業終了	13	
打撃力切替スイッチの使いかた	14	
引掛フックの使いかた	14~15	
ビットピース(別売)について	15	
お手入れ・保管	16	お手入れ・保管
締付トルクについて	17	お知らせ
能力	18	
仕様	19	
故障かな?と思ったとき	20~21	点検方法
保証とアフターサービス	22	
保証書	裏表紙	

便利メモ

(おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	EZ7206P(RK・YKY・X)
販売店名	□ ()		-

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



- 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
- 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えた後、分解・改造をしない。
- 電池パックの端子部を金属などで接触させない。
- 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しない。
- 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。



- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。



- 作業を中断するときや使用していないときは正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にする。
- ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずす。
守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。



警告

- 電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。
 - ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
 - ・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。
 - ・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。

- 作業個所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。
埋設物に触ると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。

- 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用する。
守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。

- 作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。
守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 指定の付属品やアタッチメントを使用する。
守らないとけがをするおそれがあります。

- 作業する場所は十分に明るくする。
暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。

- 加工するものはしっかり固定する。
不意に動き、けがをするおそれがあります。
安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。
たとえば配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

- 電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない)
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。

ご使用前に

⚠ 警告



禁止

- 換気のよくない場所で充電しない。
- 充電中、電池パックや充電器を布などで覆わない。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。
- 可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。
発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器の風穴をふさがない。
やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
- 本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てない。
- 作業直後はビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。
高温になっており、やけどをするおそれがあります。
- 電池パックの容量の合計が3Ahを超える連続使用はしないでください。
本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。



分解禁止

- 改造はしない。また、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがのおそれがあります。
修理はお買い上げの販売店または、パナソニック電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 雨中や、湿ったまたはぬれた場所で、使用したり充電したりしない。
感電や発煙のおそれがあります。



水ぬれ禁止

- ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。
感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止



電源プラグ
を抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠ 注意



禁止

- 指定された用途以外に使用しない。
けがをするおそれがあります。
- 引掛フック使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けない。
けがの原因になります。

⚠ 注意



禁止

- 引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。
本体落下による事故のおそれがあります。
- LEDライトを懐中電灯として使用しない。
十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
- LEDライトの光を直接目に当てない。
LEDライトの光が連續して目に当たると目を傷める原因になります。
- 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。
回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
- 子供の手の届くところに置かない。
事故やトラブルのおそれがあります。
- 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。
本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。
また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくずには体または体の一部を近づけない。
不意に外れたり破損したりしたビットや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 本体を、50°C以上になる場所に保管しない。
動作異常のおそれがあります。
- モータがロックするような無理な使いかたはしない。
発煙、発火のおそれがあります。
安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- 無理な姿勢で作業をしない。
転倒してけがをするおそれがあります。
常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- 疲れている場合は使用しない。
事故やけがのおそれがあります。
- 子供など作業者以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に触れさせたりしない。
けがのおそれがあります。
- 金属への穴あけには使用しない。
高トルクのため金工ドリルの刃先が欠けて、けがのおそれがあります。



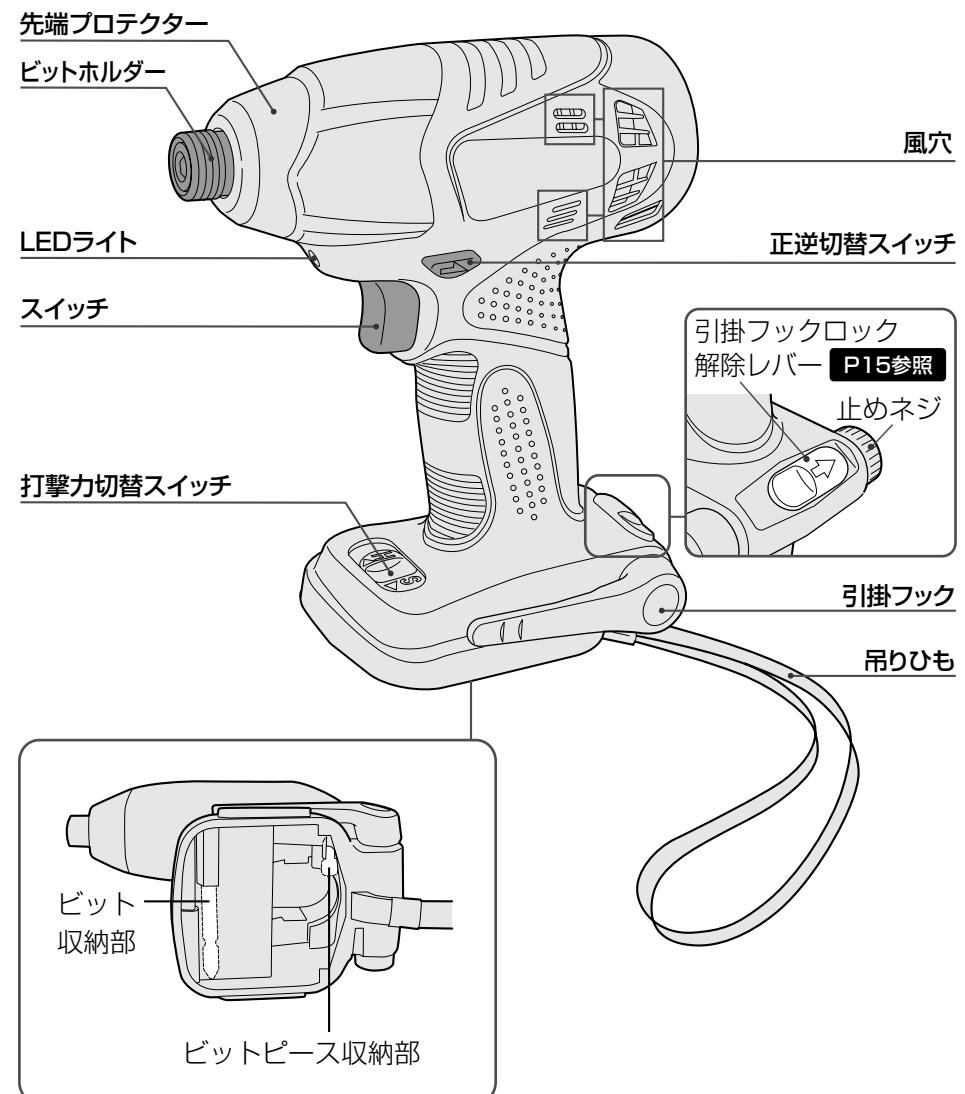
必ず守る

- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用する。
また、高所作業時は下に人がいないことを確かめる。
- 引掛フックは本体に止めネジでしっかりと固定する。
守らないと本体落下による事故のおそれがあります。

!注意	
必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。 守らないとやけどをするおそれがあります。 複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。 コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。 守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●ビットなど先端工具類や付属品は取扱説明書に従い確実に取り付ける。 確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●調節に用いたキーやレンチなどの工具類を取りはずしてから使用する。 守らないと不意にはずれて、けがのおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●作業する場所はきれいに保つ。 散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業する。 守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。 長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて作業する。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用する。 守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。 使用前にコードの破損が無いか点検してから使用してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つ。 破損した刃物類で作業すると、けがのおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。 守らないと滑ってけがの原因になります。

各部のなまえとはたらき

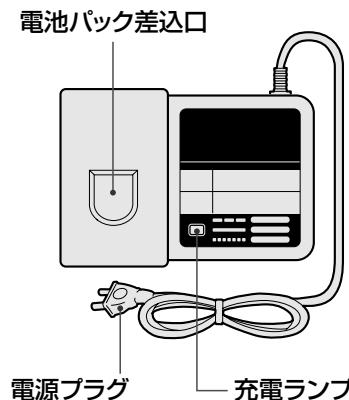
本 体



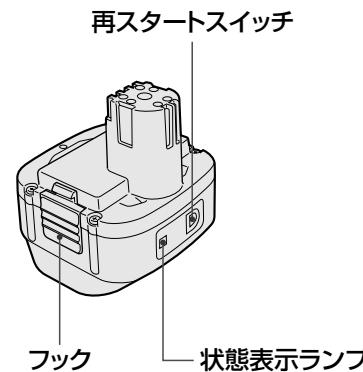
各部のなまえとはたらき(つづき)

充電器と電池パック(EZ7206PRK)

充電器:EZT003

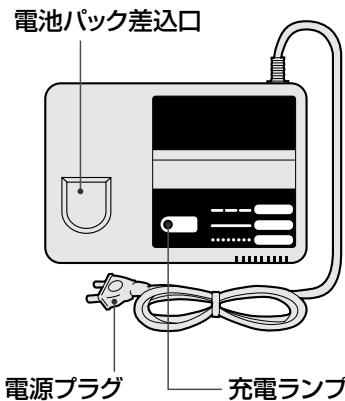


リチウムイオン電池パック: EZ9L30

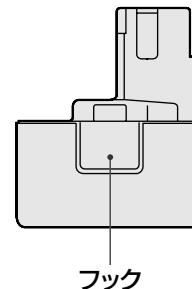


充電器と電池パック(EZ7206PYKY)

充電器:EZT002



ニカド電池パック: EZT901



付属品・別売品

商 品	EZ7206PRK	EZ7206PYKY	EZ7206PX	別売品の有無
充電器 (リチウムイオン用)	○	—	—	○EZT003 ^{*1}
電池パック (リチウムイオン)	○ 1個入	—	—	○EZ9L30
充電器 (ニカド用)	—	○	—	○EZT002 ^{*1}
電池パック (ニカド)	—	○ 2個入	—	○EZT901
パックカバー	○ 1個入	○ 2個入	—	— EZ9181W7827 ^{*2}
ケース	○	○	—	○ EZT802
両頭プラスビット #2 \oplus 65mm	○ 1本入	○ 1本入	○ 1本入	○ 2本組 EZ9BP221
ビットピース	—	—	—	○ EZ574B7817 ^{*2}
ドリルチャック (ϕ 1.5~ ϕ 10mm チャックハンドル付)	—	—	—	○ EZ9780
両頭プラスビット #2 \oplus 150mm	—	—	—	○ EZ9826

*1 充電器・電池パックをお求めの際は、正しい組み合わせとなるようご注意ください。

P10参照

*2 補修用部品としてお買い求めできます。

ご使用前に

充電する

充電の前に

- 電池パックEZ9L30は必ず充電器EZT003で、電池パックEZT901は必ず充電器EZT002で充電してください。

上記以外の組み合わせでは充電できません。

- 充電器は0~40°Cの場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15°C以内)を充電してください。

- 電池パックの温度が0°C以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

- 電池パック差込口内部のゴミを取り除いてから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 連続充電するときは充電ランプ点滅後、電池パックを差し込み、充電ランプ点灯を確認してください。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も充電ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

充電する

- EZ9L30:お買い上げ時や2か月以上放置したときは、必ずフル充電してください。
- EZT901:お買い上げ時や2か月以上放置したときは必ず24時間充電してください。

1 コンセントに

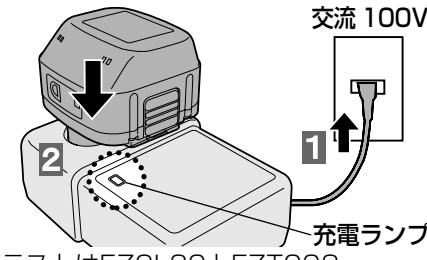
電源プラグを差し込む

- 充電ランプが点滅(遅)します。

2 電池パックを

底に当たるまで確実に差し込む

- 充電ランプの表示を確認してください。(下表参照)



3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電ランプ表示(電池パック装着時)

ランプ表示

充電器

遅い点滅	▶ 通電中 電池パックを差し込んでいないとき
	▶ 待機中 電池パックの温度が高いとき (温度が下がると自動的に充電開始)
	▶ 充電不可 電池パック差込口のゴミづまりや電池パックの故障時など
点 灯	▶ 充電中
速い点滅	▶ 充電完了

電池パックについて

リチウムイオン電池パック EZ9L30について

保護機能について

電池パックを長くご使用いただくため、以下の状態になったとき、保護機能が働いて、動作が停止します。

保護機能が繰り返し働くような作業はさせてください。

①電池の電圧が低下したとき

- 通常の使用で徐々に電圧が低下したとき。
⇒電池パックを充電してください。

- 工具がロックするなど、電池パックに過大な負荷が加わったとき。

⇒再スタートスイッチを押すと、再度使用できます。



②電池パックが高温になったとき

- 気温の高い場所で、高い負荷がかかる作業を連続して行なったとき。



⇒作業を中断し、約30分以上放熱させてください。

⇒電池パックの温度が下がり、状態表示ランプが緑点滅に変わった場合は、再スタートスイッチを押すと、

再度使用できます。



お知らせ

- 動作を再開しても、繰り返し停止する場合は電圧が低下していますので充電してください。
- 保護機能が働いているため、フル充電しても約2か月で電池の残量がなくなります。2か月以上放置したときは、必ず充電してからご使用ください。
- EZ9L30は、以下の品番には、ご使用いただけません。

EZ3790、EZ3791、EZ3792
EZ3794、EZT300、EZT301

長持ちさせるために

リチウムイオン電池パックは、使用後充電せずに保管してください。

使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V
- 数量:3本

ニカド電池パック EZT901について

長持ちさせるために

ニカド電池パックは、使い切ってから保管してください。(使い切るとは作業ができない状態のことです。)

使用電池

- 名称:円筒密閉型ニッケル・カドミウム蓄電池
- 公称電圧:1.2V
- 数量:10本

電池パックの寿命(共通)

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。新しい電池パックをお買い求めください。

電池パックのリサイクルについて(共通)

この製品に使用しているリチウムイオン電池・ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないでお買い求めの販売店へお持ちください。

(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)



準備～作業

準備中のご注意

！警告

- ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。
急に動き出し事故のおそれがあります。

ご使用に際しては、関連法規や条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。必要に応じて、しゃ音壁を設けてください。

作業中のご注意

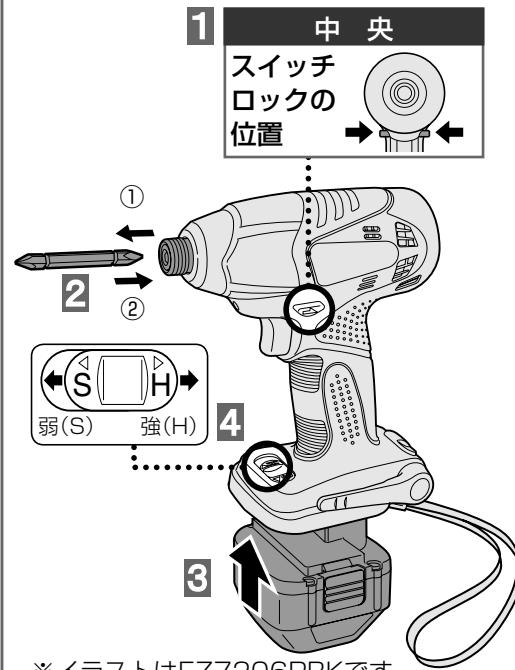
！警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
けがのおそれがあります。
- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してご使用ください。
また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

！注意

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないように使用してください。
風に当たるとやけどのおそれがあります。
- 金属の穴あけには使用しないでください。
ドリルの刃でけがをするおそれがあります。
- 本体を雨や水のかかるところで使用しないでください。故障の原因になります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- 電池パックの容量の合計が、3Ahを超えない範囲でご使用ください。
 - EZ9L30(3Ah):1パックまで
 - EZT901(1.2Ah):2パックまで
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因になります。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 ビットを取り付ける

- ビットホルダーを引っ張りながら
- ビットを差し込む
 - 軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。
 - 商品の構造上、若干のガタツキがありますが、異常ではありません。

3 電池パックを取り付ける

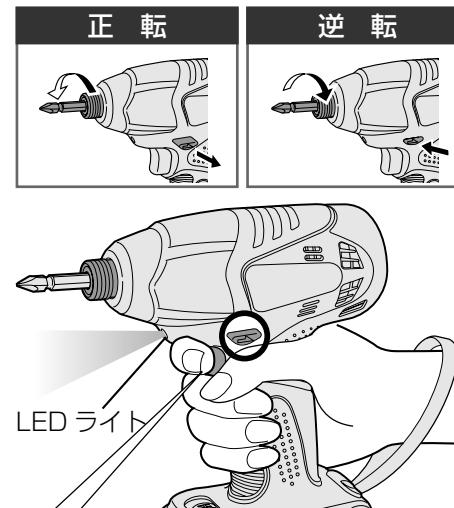
- 電池パックが本体に固定されるまで差し込んでください。

4 打撃力切替スイッチで強(H)／弱(S)を選ぶ

P14参照

- 最後までスライドさせてください。
- スイッチを引いていない状態で行ってください。
- 強打撃(H)モードで作業するときはビットが折れやすくなります。
標準品または、市販品の強力ビットをご使用ください。

5 正逆切替スイッチで正転／逆転を決めてスイッチを入れる



- スイッチを引き込むに従って回転数が上がる。(センター決めのときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動。

- 正逆切替スイッチの操作はモータが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

LED ライトについて

奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

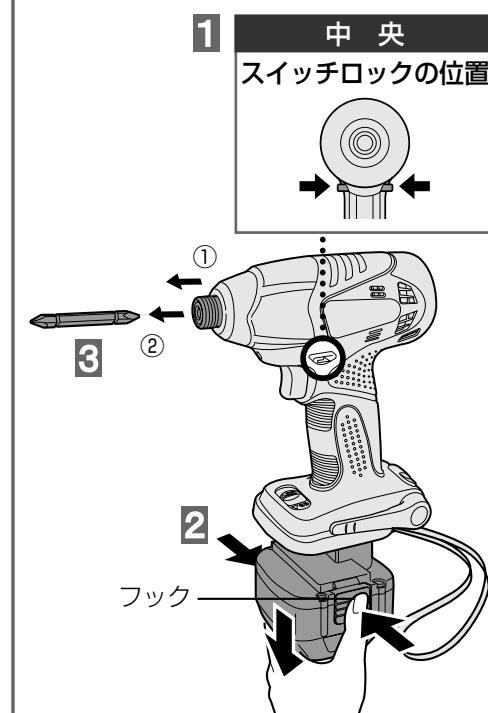
- スイッチを引き込むと自動的に点灯。
- スイッチをはなす(スイッチ切)と消灯。
- ライトは微少電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

！注意

- LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。
事故やけがのおそれがあります。

作業終了

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 フックを押しながら電池パックを抜く

3 ビットをはずす

- ビットホルダーを引っ張りながら
- ビットを抜く
- ビットは本体下部のビット収納部に保管してください。 P7 参照

お願い

- 本体を雨や水のかかるところや湿気の多いところに置いたり、保管しないでください。

打撃力切替スイッチの使いかた

強打撃(H)モード

■おすすめ作業

長い木ネジやボルト締め作業でハイパワーが出せます。

- ・柱組みのボルト作業
- ・造作時の長い木ネジ作業
- ・器具取付のボルト作業…等

弱打撃(S)モード

■おすすめ作業

仕上げ作業や、長いネジを部材に立てるときにパワーをセーブできます。

- ・石コウボード貼り作業
- ・サッシ取付作業
- ・内装（ドア等）の取付作業…等

ご注意

打撃力切替スイッチはスイッチを引いていない状態（商品が動いていない状態）で切り替えてください。

商品の構造上、スイッチを引いた状態では切り替えられないことがあります。

引掛フックの使いかた

！警告

●引掛フックは本体に止めねじでしっかりと固定してください。

フックの取り付けが不完全なまま使用すると、事故のおそれがあります。定期的に止めねじの緩みを確認し緩んでいたら締め直してください。

●引掛フックご使用のときは、本体の落下に十分注意してください。

引掛フックは本体を確実に固定するものではありません。本体が落下し、事故のおそれがあります。

●引掛フックは、腰ベルトに根元までしっかりと引っ掛け、飛んだりはねたりしないでください。

フックが抜けて本体が落下し、事故のおそれがあります。

●引掛フックはフックの角度が変わらないことを確認してからご使用ください。

フックが抜けて本体が落下し、事故のおそれがあります。

●引掛フックを使用しないときは、収納位置に戻してください。

引掛フックが不意に引っ掛かり、事故のおそれがあります。

！注意

●引掛フックを使って本体を腰ベルトに引っ掛けるときは、ドライバービット以外は取り付けないでください。

ドリルビットなどの先端がとがったものを取り付けたまま腰ベルトに掛けると、けがの原因になります。

引掛フックを出す

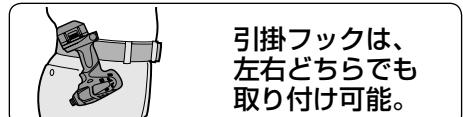
- ① 引掛フックロック解除レバーをスライドさせながら
- ② 引掛フックを上げる
- ③ 図の位置で引掛フックロック解除レバーを離し、レバーが元の位置に戻っていることをご確認ください。さらに引掛フックが固定されているかご確認ください。

- Ⓐの位置で確実に固定してご使用ください。
- Ⓑの位置では使用しないでください。

■収納位置に戻すときは…

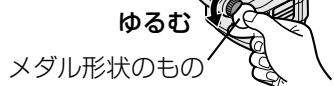
- ①を行ない、フックを下げる。

引掛フックの左右の付け替え



引掛フックは、左右どちらでも取り付け可能。

- ① 引掛フックを収納位置に戻す。*
- ② メダル形状のものを使用して止めねじをはずす。



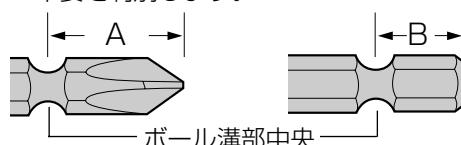
- ③ 引掛フックを反対側に取り付け、止めねじをメダル形状のもので最後までしっかりと締め付ける。



* 引掛フックは収納位置に戻さないと、付け替えができません。

ビットピース(別売)について

- ビットピースを使用すると、くわえ口サイズの異なるビットが装着できます。
- 下図の長さA・Bでビットピースの要／不要を判別します。

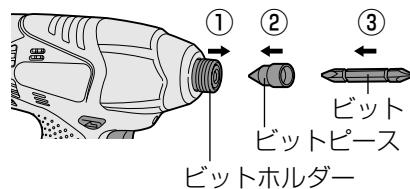


A=11mm・B=9mmの別売品のビット
市販のビット・ソケットを併用

※B=11.5mmのものは使用できません。

※ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。(使用中にビットが抜けたり、取り外しが固くなることがあります。)

ビットピースの取り付けかた



使いかた

お手入れ・保管

お手入れ

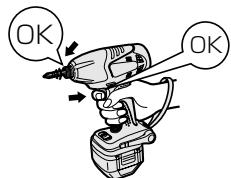
やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形の原因)



定期点検の実施

ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。



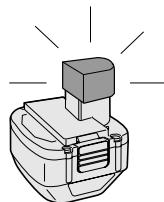
ビットホルダー内部のゴミを取り除く

ビットホルダーの動作がかかるくなるのを防ぐため。

保管

電池パックを使用しないときは、本体から取りはずし、パックカバーをつける

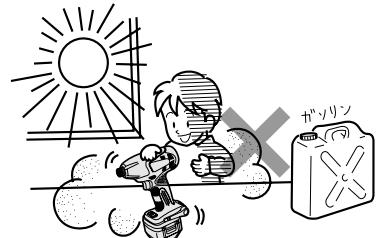
短絡を防ぐため。



適切な場所で保管する

以下の条件を避けて保管してください。

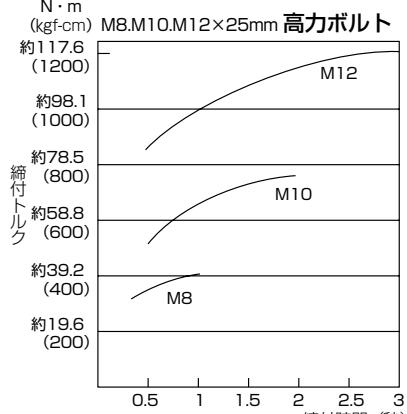
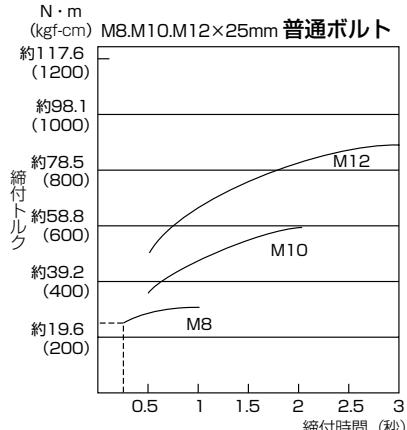
- 車中などの高温場所
- 直射日光のある場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



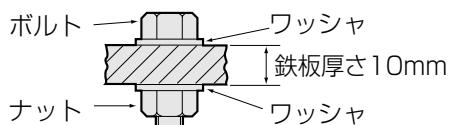
締付トルクについて

ボルトの適正締付力は材質やサイズ、締付物の材質によって異なりますので、ボルトに合った設定値で作業してください。
下表は参考値です。(締付条件により変化します)

ボルトの締めの条件



締付条件



※ ボルトは下記を使用しています。
普通ボルト:強度区分 6.8
高力ボルト:強度区分 12.9

■ 強度区分の説明

6.8

ボルトの降伏点(引張強さの80%)
約471N/mm²(約48kgf/mm²)
ボルトの引張強さ 約588N/mm²
(約60kgf/mm²)

※ 締付トルクは電池パックの充電状態により変化します。 P18 参照

締付トルクに影響する要因

1) 締付時間

時間を長くすると締付トルクも増加します。ただし、長時間締めてもある値以上は増加しません。また、ボルトが折れることがありますのでご注意ください。

2) ボルトの径が異なる場合

径が変わると締付トルクも変わります。一般に大きなボルト径ほど高くなります。

3) 締付状態により

- 同じボルトでもトルク係数(ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示)、等級、長さによって締付トルクは変化します。
- 締付物(鉄骨など)の座面仕上り、締付物同士の状態によっても変化します。
- ボルトとナットが共回りすると大幅にトルクは低下します。

4) 市販ビットの使用

市販のビットで全長の長いもの、材質強度の弱いものは締付トルクが減少する場合があります。

5) ソケットのガタ

- ソケットの六角部が摩耗してガタが大きくなるとトルクは低下します。
- ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないとトルクは低下します。

6) スイッチ(スピコンスイッチ)

引き込みきらない状態(フルパワーでない状態)で使用するとトルクは低下します。

7) 接続アダプターの影響

ユニバーサルジョイントやソケットアダプターを介して使用するとトルクは低下する場合があります。

適応用途

木ネジ	φ3.5～φ9.5	高力ボルト	M6～M10
普通ボルト	M6～M12	テクスネジ	φ3.5～φ6

締付トルク

最大締付トルク EZ7206PRK・PYKY 約125N·m(約1280kgf·cm)

- 締付トルクは電池パックの充電状態により変化します。
- 放電末期の締付トルクについて
 - ・EZ9L30:保護回路により放電を停止するため、回転数が徐々に落ちることなく動作が停止します。
 - ・EZT901:打撃力および打撃数が徐々に少くなり、急激にトルクが低下します。早めに電池パックの充電を行なってください。

1回のフル充電による使用能力(EZ9L30・EZT901使用時/周囲温度20°C)

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

①ネジ締め

	ネジ寸法	材 料	締付本数			
			EZ7206PRK		EZ7206PYKY	
			強打撃(H)	弱打撃(S)	強打撃(H)	弱打撃(S)
木ネジ	φ4.1×38mm	米松	約220本	約120本	約120本	約65本
	φ5.8×75mm		約55本	—	約30本	—
万能ビス	φ4.2×75mm		約120本	—	約65本	—
	φ5.2×120mm		約40本	—	約20本	—
コーチネジ	φ9.0×50mm		約45本	—	約25本	—
テクスネジ	φ4.0×13mm	冷間圧延鋼板 (SPC厚み1.6mm)	約220本	約150本	約120本	約80本
		冷間圧延鋼板 (SPC厚み2.3mm)	約140本	約90本	約75本	約50本
スクリューねじ	φ3.8×38mm	石コウボード (厚み12mm)+米松	約470本	約310本	約260本	約170本

②ボルト締め

使用ボルト	M10(高力ボルト)	締付数	PRK	約110本
締付時間	2秒締め		PYKY	約60本

仕様

定格・仕様

		EZ7206PRK	EZ7206PYKY
モーター電圧		DC10.8／12V	
質量(重量)		約1.50kg(電池パック装着時)	約1.50kg(電池パック装着時)
大きさ(全長×全高×幅*)	(概略寸法)※電池パック最大幅88mm	158×237×58	158×227×58
本体	回転数	強打撃(H) 約0～2300回転／分	約0～2600回転／分
		弱打撃(S) 約0～1600回転／分	約0～1800回転／分
打撃数		強打撃(H) 約0～2300回／分	約0～2600回／分
		弱打撃(S) 約0～2100回／分	約0～2300回／分
品番		EZ9L30	EZT901
電池パック	タイプ	Rタイプ	Yタイプ
電圧		10.8V	12V
容量		3Ah	1.2Ah
充電時間(使用充電器)		約65分(EZT003)	約30分(EZT002)
充電器	品番	EZT003	EZT002
	電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力		42W	52W
質量(重量)		約430g	約360g

使用可能な電池パックと充電器の組み合わせ

電池パック	品番	EZ9L30	EZT901
	タイプ	リチウムイオン	ニカド
		R	Y
充電器	電圧	10.8V	12V
	品番	EZT003	EZT002
	上記の電池パックに 対応します。		

- 充電は専用の充電器をご使用ください。

故障かな?と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状	考 え ら れ る 原 因
充電時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電ランプが点灯する。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。
	電池パックを差し込んでも充電ランプが点灯しない。
作業時	動かない。(LEDライトが点灯しない)または動いてもすぐ止まる。
	購入直後または2か月以上放置していた。
	電池パックを充電していない。
	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。
	保護機能がはたらいている。 (EZ9L30のみ)
	温度が低い場所(0°C以下)で保管した電池パックを使用した。
	打撃力切替スイッチが弱打撃(S)モードになっている
	スイッチを切ると、停止音がする。
	ブレーキの動作音です。
	充電してもネジ締めの本数が少ない。
その他	電源プラグをコンセントに差し込んだとき充電ランプが点滅しない。
	充電開始直後に充電ランプが点灯・点滅しない。
	電池パックを差し込んで充電ランプが点滅(待機)したとき、1時間放置しても点灯にかわらない。
	充電ランプ点灯後、EZ9L30の場合で120分以上、EZT901の場合で70分以上充電しても速い点滅にならない。

処 置
そのまま放置してください。しばらくすると充電完了表示(速い点滅)になります。
別のコンセントで、または、テレビ・ラジオから離して充電してください。
ゴミを取り除いてください。
そのまま充電を続けてください。 冷めると自動的に充電を開始します。
フル充電して、ご使用ください。 (EZ9L30の場合)
*電池パックを活性化するために24時間連続して充電してください。 (EZT901の場合)
充電をしてください。
ゴミを取り除いてください。
故障ではありません。電池パックの状態表示を確認のうえ、再度動作をさせるか充電してからご使用ください。 P11参照
再度充電し、充電完了になってからお使いください。
打撃力切替スイッチを強打撃(H)モードにしてください。 P12参照
故障ではありません。
新しい電池パックをお買い求めください。 P9参照
1時間程度放置し、その場の温度になじませて再度充電してください。

左記の点検をしてもなお異常がある

- ただちに使用中止
 - 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

*充電器が充電完了表示(速い点滅)になっても、
そのまま充電を続けてください。

愛情点検	長年ご使用の充電インパクトドライバーの点検を	お願 い
	こんな症状はありませんか?	故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■ 保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体・充電器6か月間
(ただしビット・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■ 補修用性能部品の保有期間 [5年]

当社は、この充電インパクトドライバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名 充電インパクトドライバー	お買い上げ日 年 月 日
品 番 EZ7206P(RK-YKY-X)	故障の状況 できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。
・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル ハイ 365日
(全国共通番号) 0570-081-365
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日 / 受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 06-6906-1090
〒571-8686 大阪府門真市門真1048 パナソニック電工テクノサービス(株)
札幌 011-261-6401
名古屋 052-551-7900
東京 03-5392-7190
福岡 092-622-0531

ご注意 ①印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
②所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日 / 受付9時~20時
電話 フリー 0120-878-365
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリー 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

製造元 パナソニック電工株式会社 パワーツール事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008
パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>

修理を依頼されるとき

20~21ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池パックをはずして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は** 保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは** 修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- **修理料金の仕組み** 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては、取扱説明書をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

充電インパクトドライバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	EZ7206PRK・EZ7206PYKY・EZ7206PX		
保証期間	お買い上げ日から 本体・充電器*6か月間 (ビット、電池パック、ケースは除きます)		
● お買い上げ日	年 月 日		
● お 客 様	ご住所 お名前 電話() -	見 本 様	
● 販 売 店	住所・氏名 電話() -		

パナソニック株式会社
製造元 パナソニック電工株式会社 パワーツール事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ ●印欄は必ず記入してお渡しください。
※充電器は一般家庭用です。

（キリトリ線）